



# 11月23日(土) チーム神於山 定例活動報告

2013.11.26  
シャープ社友会  
チーム神於山 真砂

■活動日時：2013年11月23日(土) 10:00~15:00

■参加者：チーム神於山 社友GS 6名 現役GS(金井さん、田平さん) 2名 計8名

■活動内容：倒れていた竹林の竹柵を補修し、「落ち葉だまり」を作り、林道の側溝の土上げをしました。

## 1. 午前中は、竹林の倒れた柵を補修しました。

### 1) 倒れた柵の解体

- ・横に渡していた棧の竹は、折れていたの新しい竹を4本ほど切り、入れ替えました。
- ・立てていた竹は、再利用することにし、一旦谷側へ移動。作業スペースを確保しました。

### 2) 補修

- ・杭を打たず、遊歩道との境界線に生えている竹を活かして、横に渡す竹を番線で括り付けました。
- ・谷川に移動しておいた竹を、縦に差し込んで補修完成！ 少しでも竹の枝も差し込んでいます。

## 2. 午後は、「落ち葉だまり」と、上部植栽地の入口付近の林道の側溝の土上げを行いました。

1) 落ち葉だまりは、9日に除伐した木の幹の部分で杭を10本ほど作り、囲いは、竹を割って横木にし、棕櫚縄で括り付けて作りました。落葉入れは、次回(12月14日)のSGC活動で行います。

2) 側溝の土上げは、田平さんと金井さんの現役ペアが大奮闘！ お蔭でスッキリしました。

また昼食時には、社友GSの香遠さん振る舞いの豚汁をいただきました。今回もマイウーで完食です。活動頂いた8人のGSの皆さん、お疲れ様でした。

※今回の写真は、携帯で撮っていますので、画質にばらつきがありますがご容赦ください。

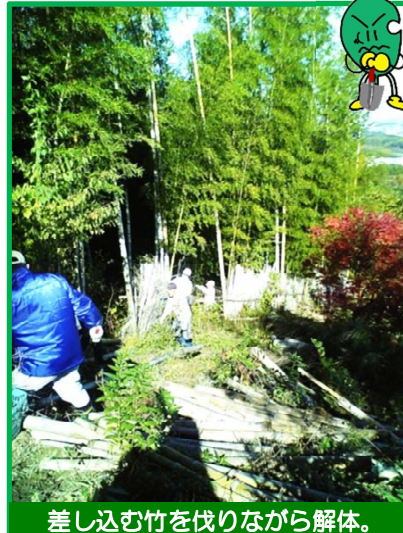


## 1. 竹林の倒れた柵の補修

竹を伐り出しながらの解体作業で大変でしたが、分担しながら進めました。



横棧が折れているので解体決定。



差し込む竹を伐りながら解体。



横棧を固定する生きた竹の周りを整備。

- ・番線を“しの”で締める作業は、久しぶりでしたが、ワイワイがやがや作業を進行。ほぼ計画通りに進めることができました。
- ・皆さんお疲れ様でした。



番線は“しの”でしっかり締めます。



横棧の竹の付け替え完了。あとは棧の隙間に竹を差し込んで完成です。

## 2. 集合写真2枚

今回の作業は、いずれも「神於山シャープの森」の木や竹を有効活用して仕上げたものです。



修復した竹柵の前で1枚。大満足です。



作った「落葉だまり」を前にしての1枚。

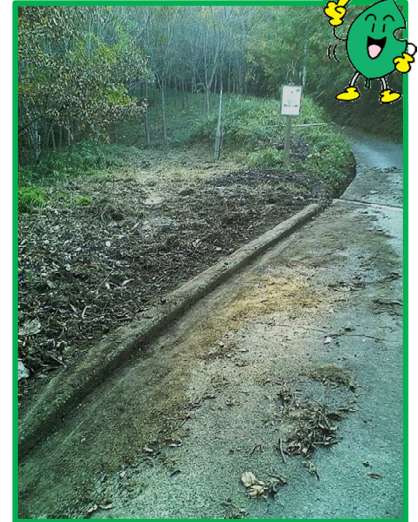
## 3. 側溝の土上げ。

前回の活動で現役GSの田平さんが見つけ、今回、金井さんとの現役ペアでスッキリしました。

before



after



- イノシシが掘り返した土が、林道の側溝を埋めていたので、全て掘り上げ、雨水の通りを良くしました。
- イノシシが掘るのは、餌を求めてのことで、止められないのが残念です。

以上